

シニアクラブ長泉

○総人口 43,457人

○65歳以上人口 9,560人

○高齢化率 22.0%

○シニアクラブ会員数 1,166人

○シニアクラブ加入率 12.2%

～シニアクラブ長泉～

仲間づくり推進チェック表(令和 2年度)

実施した事項は、□にチェックを入れる。

1 実施方針と組織づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 役員会等(クラブ活動推進相談員を含む)で方針・実施内容を協議			
	<input checked="" type="checkbox"/> 単位クラブへ方針・実施内容等周知			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(プラスワン委員会の活動 会員増強に関する提言のまとめ)			
2 現状把握	<input checked="" type="checkbox"/> クラブ未設置自治会の把握 (自治会数:44地区のうち未設置17地区⇒シニアクラブ新設可能3地区)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 管内加入率の把握 (12.2%)			
	<input type="checkbox"/> その他()			
3 目標設定	<input checked="" type="checkbox"/> クラブ新設・再興目標の設定(クラブ数: 1)			
	<input type="checkbox"/> 会員加入目標の設定 (会員数: 人、 力年 人)			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(プラスワン委員会の提言の推進)			
4 運動内容	運動項目	計画の有無 (○×)	取組みの有無 (○×)	実施後の評価 (○×)
	自治会連合会にクラブ紹介や入会案内チラシの配布を依頼	○	○	○
	自治会連合会行事等への積極的参加と連携	○	×	—
	クラブ未設置地区のある自治会連合会に設置に向けた協力を依頼	×	×	—
	単位クラブ役員と会員加入促進に向けた話し合いや情報交換	○	○	○
	地域内の公共的施設や商店等に入会案内チラシの配架を依頼	○	○	○
	未加入者に対するクラブ事業への体験機会を提供	○	○	○
	その他(町主催くすのき学級入会者への案内)	○	×	○
5 目標に対する実績	新設・再興クラブ数:0 加入会員数又は加入率:変動なし			
6 取り組んで良かった点	入会案内チラシにより、一定数の新規入会希望者があった。 未入会の地域住民は声掛けを待っているだけでなく、入会方法がわからない、入会機会の無いケースもあることが判明しており、積極的な声掛け、広報が効果的であることが判明している。 しかしながら、今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため多くの行事が中止され、直接的な声掛けなどもできる状況ではなかったためチラシや広報配布に留まった。			
7 反省点	今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため多くの行事が中止されたなかでの取り組みとなつた。会議開催数を減少したなか、会員増強の取り組みは、プラスワン委員の健康ウォーキング事業とアンケート調査結果のみとなつた。本調査結果は今後の話し合いを進めていく上での材料としていきたい。			

仲間づくり促進モデル事業実施記録(令和2年度)

組織名:シニアクラブ長泉

仲間づくり推進 チェック表項目	年月日	内 容
1 実施方針と 組織づくり	令和2年4月	(推進組織構成メンバー他) シニアクラブ長泉理事(参加者:各単位クラブ会長) プラスワン委員会(各クラブ1名選出) プラスワン委員会からの提言の周知(会員増強活動)
2 現状把握	令和2年4月	総会において、前年10月末現在の町内65歳以上の加入率を確認。
3 目標設定	令和2年4月	プラスワン委員会の提言のみで数値的な目標は設定していない。
4 運 動	令和2年 ～令和3年	(1) シニアクラブ長泉総会(4月) プラスワン委員会の提言発表 (2) プラスワン委員会の開催(年2回) 健康ウォーキング事業(11月) アンケート調査(1月) (3) 広報活動 ①広報:シニアクラブ長泉の町内回覧(年2回)7月、1月 ②広報折込チラシの全会員配布(令和3年1月) (4) その他 町主催くすのき学級開催日(年8回)の受付にてシニアクラブ長泉だよりの配布する予定であったが、新型コロナウィルス感染症予防対策のため実施せず。

注:この表は、「仲間づくり推進チェック表」の実施明細として記録して下さい。

プラスワン委員会の提言

■令和2年度会員加入促進対策として・・・

①入会の動機づくりをしよう！

- ・会員一人一人が地域で声掛けして勧誘活動しよう。
- ・非会員でも自由に参加できる地域にあった催しの場を活用しよう。
- ・地域の該当者を把握して勧誘し、あきらめないで再度勧誘し続けよう。
- ・区内での入会案内チラシ回覧や公民館などにクラブ紹介ポスター等を掲示しよう。

②積極的に交流しよう！

- ・公民館等での居場所づくりで多世代と幅広く交流しよう。
- ・会員の特技を活かした楽しめる場を他地区のシニアクラブと共催しよう。
- ・区行事や地域清掃、子供の見守り、お祭りなどに参加しよう。

③毎月、会員同士の顔合わせの時間を作ろう！

- ・定例会では会議の内容を会員まで伝達できるよう工夫しよう。
- ・会員の居場所として、サロン的な要素のある開催を心掛けよう。
- ・趣味活動、クイズ、輪投げ等で楽しい雰囲気づくりを大事にしよう。

④女性の力を活用しよう！

- ・クラブ活動をより円滑にするため女性が活躍できる場を設けよう。
- ・女性がつくった活動の輪に男性も参加して活動を盛り上げよう。

令和2年度プラスワン委員会提言に関するご意見

「①入会の動機づくりをしよう！」について

- ・区の回覧板へ入会案内資料を添付する。(連絡先明記)
- ・新型コロナウイルス感染症予防対策のため活動できなかった。
- ・魅力あるシニアクラブを PR する。(研修旅行、スポーツ大会、GG 大会等の成績などを大勢の人が集う場所に掲示し、シニアクラブの魅力を PR する。定例会等で入会の要請を繰り返しお願いする。)
- ・ウォーキングに区民の参加を呼び掛けた→区民 6 名参加
- ・区民に会員募集を回覧
- ・会員死亡の長男に入会勧誘
- ・従来どおり地域の該当者を把握し声掛けして勧誘する。
- ・まず挨拶をすることで顔見知りになること。
- ・活動状況の写真を公民館に展示した。
- ・区民と言葉で入会の具体的メリット、意義をもって声掛けする。
- ・区公民館、南部地区センター内にポスター等掲示
- ・外行事等で出会った人たちに声掛け、訪問活動は自粛中
- ・区内全戸に白寿会でやっていることをチラシ回覧で回している。公民館でやれることは公民館に参加してもらっている。グラウンドゴルフも自由に参加してもらっている。今年に入り女子 2 名入会してもらった。
- ・(1)3 年前「上シク通信」の回覧を区広報と一緒に歩いていた。途中でやめたが継続は力なりまた始めようと思います。(2)公民館の入口、壁等に活動状況の写真、機関紙を貼り出し見えるシニアクラブを表現する。(3)会員には特技の人が結構いるのでサークル活動で一般の人にも声掛けする。元気な活動風景を見てもらえば必ず入会してくれる。

「②積極的に交流しよう！」について

- ・当クラブでは区の祭りで会員による長泉音頭を披露している。
- ・月1回区内要所の清掃活動を行い住民とのふれあいも生まれた。
- ・交流に声をかけても参加してくれない。
- ・地域づくり活動委員会等に協賛し多世代の交流や多方面の活動に積極的に交流する。
- ・区行事に参加し、多くの方と交流する。
- ・他区小地域活動サークルとダーツで交流会
- ・区民と一緒にごみゼロ運動実施
- ・区民文化祭に出展・マジック、輪投げ、ペタボードを実施
- ・昨年は会合、集合集会等おこなわず活動できませんでした。
- ・今後も今のところ分かりませんが皆さまの趣味や特技を利用して交流していきたい。
- ・趣味遊びを通じて全体でできることをみつけること。
- ・現在グラウンドゴルフのみ、麻雀、カラオケも良いが今は無理
- ・地域の各種行事等に積極的に参加交流し、声掛けする。
- ・ウォーキング大正琴の会、グラウンドゴルフが主で休会が多いのが現状です。
- ・今年はコロナで新年会での子供会との共催かるた大会など中止になりました。区民運動会も中止です。
- ・他部署、他地区、他団体との交流は相当なエネルギーが必要で事前準備など開催まで時間がかかります。必要だと思いますが…………、難しいですね。
- ・昨年から今年にかけ、コロナウイルスのため集まる機会がなかった。

「③毎月、会員同士の顔合わせの時間を作ろう！」について

- ・定期的な趣味的なサークル活動を行う。
- ・一つのサークルでなく複数のサークルに参加する。
- ・会員同士の顔合わせの福祉社会館もコロナで利用できません。
- ・定例会や班長会を通じて一人でも多くの会員同士の交流を図る。
- ・毎月の清掃の日を利用して当面の事業をPRして参加者を募る。

- ・公民館でサロンやっているので参加の声掛けをする。
 - ・月1回役員会（10名）の実施（友愛訪問報告・行事予定・会員勧誘を検討等）
 - ・シニアクラブ長泉だよりの回覧、活動予定表の配布
 - ・月例会は情報周知、顔合わせもできるので短時間で行っている。
 - ・公民館開放日を月1回開催していたが今は中止している。
 - ・いつも同じメンバーで新しい人はなかなかこない。
 - ・区内の各奉仕作業・定例会・役員会には全員参加を目指す。
 - ・会議を含み中止が多い。一部電話で対応中
 - ・毎月の定例会はやっている会員さんは元気な人は皆出てくれる。その時輪投げなどやってい
るけどコロナで伝達だけで早く終わりにしている。八幡神社の清掃などに出れる人だけ出てもら
っている。
 - ・定例会を毎月行っているが来る人来ない人との2極化ができる。欠席者には毎月地域幹事（ク
ラブ・部リーダー）がペットボトルのお茶を持参し出席の声掛けを行うなど地道な努力が必要と
思われる。
 - ・月1回の健康体操サロンに参加して楽しいひとときを過ごします。（約15名）
- 「④女性の力を活用しよう！」について
- 女性の交流技術には男性には真似できない天性があり重要ポストに起用することが会員増強の
カギになる。
- ・区生涯学習の行事でそばうち・キムチ作り等料理教室には女性に参加していただき力を活用
させてもらった。
 - ・夏祭り等に男性も参加して盆踊りの輪に入る。
 - ・練習を通じて女性に指導をお願いし親睦を図る。
 - ・公民館・高齢者いきがいセンターで区民とサロンの実施
 - ・女性による月1回公民館の清掃
 - ・女性中心ボランティアの実施（公園草取り、花づくり、介護施設ボランティア）
 - ・現在女性サークル活動は中止状態です。2/6に確認したところ時期を見て開催すること。

- ・懇親会の準備には女性とともに男性も協力しあっている。
- ・踊りの練習には男性が入りにくさがみられる。
- ・会の運営に関して協力する心をもってもらうためにメンバー全てに役割を設ける。
- ・女性が頑張ってます。班長等も女性が目立つ
- ・女性が少ないので少し無理
- ・女性には幹事役は無理であり、細かい活動クラブ・部を設け、そのリーダーになってもらう。行事内容は一切任せ、フォロー、バックアップを幹事が行うとうまく信仰する。
- ・当クラブでは、女性のリーダー中心に麻雀を熱心に楽しんでいます。（週1回）

「⑤新型コロナウイルス感染症対策下における活動」について

令和2年度は活動拠点である公会堂に使用制限がかかり人数制限しての活動となつた。

- ・今年は3密回避のため何もできなかつた。
- ・当面コロナ感染の状況をみて屋外（GG・清掃作業）を除いて全面禁止する。
- ・屋内での集まりをさせて屋外での行動を多くしていく。
- ・公民館・高齢者いきがいセンターの室内活動が休止のため、室外活動を実施（ウォーキング、公園草取り、グラウンドゴルフ、輪投げ等）
- ・活動に不参加者や参加の少ない会員に対し、どのような行事なら参加可能か検討
- ・屋外のグラウンドゴルフと公園清掃は感染症対策しながら今までどおり実施している。
- ・交流の場になる懇親会は全くできていない。
- ・集まれない状況下、仲間連帯意識をなくさないための方法として、長寿会に代えて長寿祝品の配布等
- ・ウォーキングをもう少し多くしたいが足の悪い人、80代等ままならず苦しい。あまりしゃべらず、手洗い、密にならないよう注意します。
- ・コロナで今年は行事らしいことはすべて中止になっている。公民館で12月からオンライン運動教室を始めて最初は大変だったが回数を重ねて各家庭でもできるようになってきた。公民館でも密にならないようにやっている。
- ・屋外を中心とした活動を主とする。

・(1)活動は分割開催して継続が必要である。(2)野外活動（公共交通機関不使用）は積極的に実行している。(3)マスク、うがい水を選択式で全会員に配布している。(4)機関紙「上シク通信」にコロナ感染防止に一言掲載している。

・グラウンドゴルフ練習時には役員が消毒液と体温計を用意して実施します。

「⑥その他ご意見」

- ・シニアクラブ活動の回覧を一般にも回覧することで新規加入を増やしていきたい。
- ・当シニアクラブも高齢化が進み、毎年新会員が入会するが、それ以上に脱会者（死亡、施設入所）が多く毎年会員が減少していく状況なので対策を考慮しないといけない。
- ・委員会の提言と同じようなことしか思いつきません。今年から参加していますがプラスワンの目的等がよくわかりません。
- ・年齢が進むにつれ、周りの人が話している言葉を聞きとれなくなる人が集まりの中に入ってしまってはシニアクラブへの参加を敬遠があるのでこのことにも目を向けていくことも大事になる。
- ・活動できるシニアの対象者が少ない。
- ・高齢者も多くなり安全面でも無理できない。
- ・70歳、75歳まで現役で働く人が多くなり、さらに世間には趣味が多様にあり、入会勧誘に健康友愛奉仕作業の謳い文句だけでは難しさを感じる。具体的メリット意義を見出したい。
- ・区と歩調をあわせつつできることから進めていきたい。
- ・我がクラブは個人商店のような体制でやってきました。組織で行動するような団体ではありませんでした。毎年役員を募集しますが、誰もが下を向いてしまいます。役員は誰もがやりたがらません。何故か、「労多くし益なし」といったところでボランティア精神が育ってません。やっとの思いで新役員がきました。乞う期待！

地域参加で健康増進・介護予防!! 体験入会もできますのでお気軽にご参加ください

地域の絆、ひろがる笑顔 会員募集中!!

シニアクラブで「生きがい」創ろう!!



おおむね60歳以上の方なら、どなたでも入会できます

※ただし、お住まいの地区に地区クラブがあることが条件となります



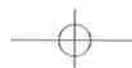
新型コロナウィルス感染症対策のため、活動の一部は中止、または内容を変更して実施しております。

入会や地区クラブについてのお問い合わせはこちらまで

シニアクラブ長泉事務局

〒411-0943 駿東郡長泉町下土狩 967-2 (長泉町福祉会館内)

☎ 055-988-3920



私たちと一緒に 心豊かなシニア生活を !!

心と体の健康づくり

グラウンド・ゴルフ大会、輪投げ大会、スポーツ大会に向けた練習活動、健康ウォーキング、ラジオ体操、その他ニュースポーツ紹介、福祉会館のお風呂利用（月数回無料）など

地域支援・ボランティア活動

小地域福祉活動（サロン・居場所）への参加・協力、友愛訪問活動（ひとり暮らし・寝たきり）、地域見守り活動（認知症サポートー、のびのびスマイルへの協力）、地域環境美化、子育て支援等世代間交流、共同募金への協力など

教養・学習

各種講演（交通安全、悪質商法対策、食育、介護保険講座など）、研修旅行、健康教養講座（簡易リンパマッサージ教室、生活習慣病対策講座、認知症予防、その他高齢者向け講座など）

みんなで楽しむ文化活動

各種趣味サークル活動（ながいずみ音頭 & レクリエーションダンス、グラウンドゴルフ、健康美体操、健康マージャン、フラダンス、折紙他）、町くすのき学級への参加、福祉健康まつりへの参加（バザー・マグダーツ他）、伝統工芸・文化伝承活動など

シニアクラブ長泉 入会申込書

この入会申込書は各地区クラブへご提出ください。

ふりがな			生年月日	大正・昭和 年 月 日 ()
氏名			電話 ☎	() -
			携帯電話	() -
住所	長泉町	区名	趣味 特技	<input type="checkbox"/> パソコンできます（文書作成・表計算） <input type="checkbox"/> 写真撮影できます

ふりがな			生年月日	大正・昭和 年 月 日 ()
氏名			電話 ☎	() -
			携帯電話	() -
住所	長泉町	区名	趣味 特技	<input type="checkbox"/> パソコンできます（文書作成・表計算） <input type="checkbox"/> 写真撮影できます

問合せ先 **シニアクラブ長泉事務局** 長泉町下土狩 967-2
(長泉町福祉会館 内)
☎ 055-988-3920 FAX.055-986-3794

このチラシが無くても入会のお申し込みできます。なお、入会申込書の個人情報は、厳重に管理し、シニアクラブ活動の目的外利用を行うこと及び第三者に個人情報を提供することは一切ありません。
また、各地区クラブごとに会費・活動内容が異なります。